

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年11月29日(2012.11.29)

【公表番号】特表2012-505023(P2012-505023A)

【公表日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2012-009

【出願番号】特願2011-531000(P2011-531000)

【国際特許分類】

A 61 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 61 B 17/00 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月12日(2012.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヒトまたは哺乳動物の患者の逆流疾患を治療するための治療装置であって、患者の胃壁部分によって少なくとも部分的に陷入されるように適合された細長い形状の外側表面を有する移植可能な移動制限デバイスを備え、その移動制限デバイスは患者の中に移植されているときには近位部分と遠位部分とを有しており、

その移動制限デバイスは、患者の横隔膜と胃基底部の壁との間の位置においてその近位部分の外側表面が少なくとも部分的に患者の胃基底部の壁に面した状態で静止するように適合され、もって、患者の胃の噴門切痕が患者の横隔膜に向かって移動することが制限され、それにより、噴門が、患者の胸郭内へと開いている患者の横隔膜を通って摺動することが防止され、患者の腹部から及ぼされる噴門括約筋に対する支持圧力が維持され、

胃壁に実質的に陷入されるように適合された遠位部分によって近位部分を安定させて保持するように適合されている、

ことを特徴とする逆流疾患を治療するための治療装置。